

2014年3月17日
独立行政法人国際交流基金

2014年度“日本語パートナーズ”派遣事業 公募に関する広報へのご協力依頼

平素、国際交流基金事業に対し、さまざまなご協力を賜りありがとうございます。

2013年12月、安倍総理は新しいアジア文化交流政策「文化のWA（和・環・輪）プロジェクト〜知り合うアジア」の実施を表明しました。これは、日本とアジア諸国間の文化交流を一層促進するために、文化芸術分野での双方向交流と日本語教育支援を二本柱として、2020年までの期間にさまざまな文化交流事業を国際交流基金が主体となって実施するもので、その日本語教育支援策のひとつが「日本語パートナーズ派遣事業」です。

アジアにおける日本語学習者の増加、中でも東南アジアの中等教育機関で学ぶ学習者数の増加が顕著ですが、学習者の増加に対応した支援体制の充実強化が大きな課題となってきています。日本語を学びながらも訪日する機会はおろか日本人と日本語を話す機会もまだまだ限られています。日本語を学ぶ学生達が日本語をより楽しく効果的に学習できるよう工夫し学習意欲を高めたり、より多くの人に日本文化や日本語に興味を持ってもらう努力が一層重要になっています。

「日本語パートナーズ派遣事業」は、こうした状況にある主として東南アジアの中等教育機関に日本から人材を派遣し、日本語授業運営や教材作成をサポートするなど現地日本語教師の教育活動を支援するとともに、教室内外で会話パートナーとして学習者を支援したり文化交流を展開することで、日本語と日本文化の魅力を伝えることを目的としています。また、日本語パートナー自身も現地での活動と人々との交流を通して、派遣先国・地域の文化や言語に対する理解を深め、将来的に日本との架け橋となることも期待しています。

つきましては、本事業の初年度となる2014年度第一回派遣者の募集要項関係資料を送付申し上げますところ、ご多忙中、誠に恐縮とは存じますが、多くの皆様の本事業についてご紹介、ご案内いただきたくお願い申し上げます。なお、本件に関する御照会、また資料の追加送付をご希望の場合などは、どうぞ以下までご連絡お願いいたします。

<本件お問い合わせ先>

独立行政法人国際交流基金アジアセンター（担当：長田^{ながた}）
tel. 03-5369-6025 e-mail:nihongopartners@jpf.go.jp